

2023年度以前の入学生用『副専攻ガイド』記載事項の訂正について

2023年度以前の入学生用『副専攻ガイド』の記載内容に誤りがありましたので、以下のとおり訂正させていただきます。

「食生産科学副専攻」また「GC・SI副専攻」を履修される方はご注意ください、お願いいたします。

記

■食生産科学副専攻

<訂正箇所>

p. 10 4. 履修に関する注意事項 ◇農学部応用生物科学科の学生に対する注意事項 本文

(誤)	a.選択科目「毒性学」 b.選択科目「獣医公衆衛生学」 d.選択科目「毒性学基礎実習」 e.選択科目「食品衛生学基礎実習」	りんくうキャンパスにて開講、 遠隔授業で中百舌鳥キャンパスでも履修 りんくうキャンパスにて開講・履修
(正)	a.選択科目「毒性学」 b.選択科目「獣医公衆衛生学」 <u>c.選択科目「獣医環境科学」</u> d.選択科目「毒性学基礎実習」 e.選択科目「食品衛生学基礎実習」	りんくうキャンパスにて開講、 遠隔授業で中百舌鳥キャンパスでも履修 りんくうキャンパスにて開講・履修

■GC・SI副専攻

<訂正箇所>

p. 23 2. ガイダンス・副専攻希望申請について 本文

(誤)	GC コースを希望する者は、(略) SI コースを希望する者は、4 月もしくは 9 月の「ソーシャル・イノベーション研修: SIGLOC」履修時に副専攻登録をしてください。SIGLOC 受講希望者は事前のレポート提出が必要です。詳細は 4 月上旬頃学生ポータル (UNIPA) にて掲示します。SI コースの科目履修に、学年や英語力による制限はありません。
(正)	GC コースを希望する者は、(略) SI コースを希望する者は、 <u>3月もしくは9月に実施される</u> 「ソーシャル・イノベーション研修: SIGLOC」履修時に副専攻登録をしてください。SIGLOC 受講希望者は、 <u>履修者選考課題</u> のレポート提出が必要です。詳細は <u>4月上旬および9月上旬頃に</u> 学生ポータル (UNIPA) <u>に</u> 掲示します。SI コースの科目履修に、学年や英語力による制限はありません。

以上